

和歌山県国民健康保険団体連合会

令和7年度 和歌山県国保連合会ガイド

contents

1. 国保連合会の概要

1	目的及び性格	- 3
2	設立 ————————————————————————————————————	- 3
3	名称及び所在地	- 3
4	事業	4
5	役員 ————————————————————————————————————	- 5
6	運営機構 ————————————————————————————————————	6
7	事務局の組織及び事務分掌 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	7

II.制度別取扱状況

1	各種支払状況 ————————————————————————————————————	11
2	診療報酬の状況	13
3	介護給付費等の状況 ――――――	17
4	障害介護給付費等の状況 ―――――――	20
5	特定健診・後期高齢者健診の推移 ――――――	23
6	第三者行為損害賠償求償事務の推移 ―――――	24
7	出産育児一時金等の推移 ――――――	25
8	風しん抗体検査等費用の推移 ――――――	26
9	新型コロナウイルスワクチン接種費用の推移 ―――	27

1 目的及び性格

国民健康保険団体連合会は、国民健康保険法第83 条に基づき、保険者である和歌山県、市町村及び国保組合が共同して国民健康保険の事業の目的を達成するために必要な事業を行うことを目的に、都道府県知事の認可により各都道府県に設立されている団体で、その性格は公法人です。

2 設立

昭和16年10月 和歌山県国民健康保険組合連合会設立 昭和24年 4月 和歌山県国民健康保険団体連合会に改称

3 名称及び所在地

和歌山県国民健康保険団体連合会 〒640-8137 和歌山市吹上二丁目1番22-501号



4 事業

本会は、次に掲げる事業を行います。

1. 国民健康保険関係

- ① 保険者の事務の共同処理
- ② 診療報酬の審査及び支払
- ③ 特定健康診査・特定保健指導に関する事業
- ④ 第三者に対する損害賠償金の徴収又は収納に関する事務
- ⑤ 運営資金の融資
- ⑥ 保健事業
- ⑦ 調査及び研究
- ⑧ 広報及び研修等保険者の円滑な事業運営に資する事業
- ⑨ その他本会の目的を達成するために必要な事業

2. 公費負担医療関係

- ① 公費負担医療に関する費用の審査及び支払に関する事務
- ② その他関連事業

3. 後期高齢者医療関係

- ①後期高齢者医療に関する費用の審査及び支払に関する事務
- ② 健康診査に関する費用の支払に関する事務
- ③ 第三者に対する損害賠償金の徴収又は収納に関する事務
- ④ 後期高齢者医療の円滑な運営に資する事業
- ⑤ その他関連事業

4. 介護保険関係

- ① 介護給付費等の審査及び支払に関する事務
- ② 介護サービス等の質の向上に関する調査並びに介護サービス事業者等に 対する必要な助言及び指導
- ③ 第三者に対する損害賠償金の徴収又は収納に関する事務
- ④ 介護保険事業の円滑な運営に資する事業
- ⑤ その他関連事業

5. 障害者総合支援給付等関係

- ① 障害介護給付費の審査及び支払に関する事務
- ② 障害児給付費の審査及び支払に関する事務
- ③ その他関連事業
- 6. 保険料の特別徴収等に係る経由事務
- 7. 保険給付の実施等に係る情報の収集又は整理等に関する事務
- 8. 健康保険に係る事業

5 役員

令和7年8月15日現在

役	鵈	t	名	氏			名	公	職	名	備	考				
理	事	Ī	長	中	芝	正	幸	岩出市長	岩出市長							
				友	井	泰	範	和歌山県副知事	1							
副	理	事	長	尾	花	正	啓	和歌山市長								
				三	軒	_	高	太地町長								
常	務	理	事	横	山	達	伸				学識紹	圣験者				
		事					神	出	政	巳	海南市長					
				Ξ	浦	源	吾	御坊市長								
				真	砂	充	敏	田辺市長								
				平	野	嘉	也	高野町長								
理			事	中	山	正	隆	有田川町長								
								山	本	秀	平	みなべ町長				
								奥	\blacksquare		誠	上富田町長				
				上	林	雄5	史郎	和歌山県医師国	民健康保険組合	理事長						
				栗	生	和	幸				学識紹	圣験 者				
監			事	岸	本		健	紀の川市長								
m.	描		争		Ш	裕	康	紀美野町長								

任期2年(令和6年3月1日~令和8年2月28日)

6 運営機構

[1] 総会

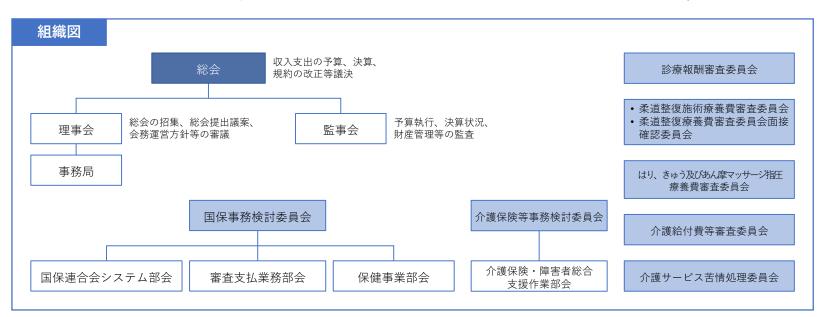
総会は、会員である保険者の意思決定機関で、保険者を代表する者をもって構成しています。通常総会は、 毎年2回、理事会の議決により招集し開催されます。

[2] 理事会

理事会は、国保連合会の執行機関で、理事長、副理事長、常務理事、理事で構成し、必要に応じて理事長が 招集し開催されます。

[3] 監事会

監事会は、国保連合会の監査機関で、監事2名で構成しています。監事は、いつでも会計に関する帳簿及び 書類の閲覧もしくは謄写をし、または理事に対し会計に関する報告を求めることができます。

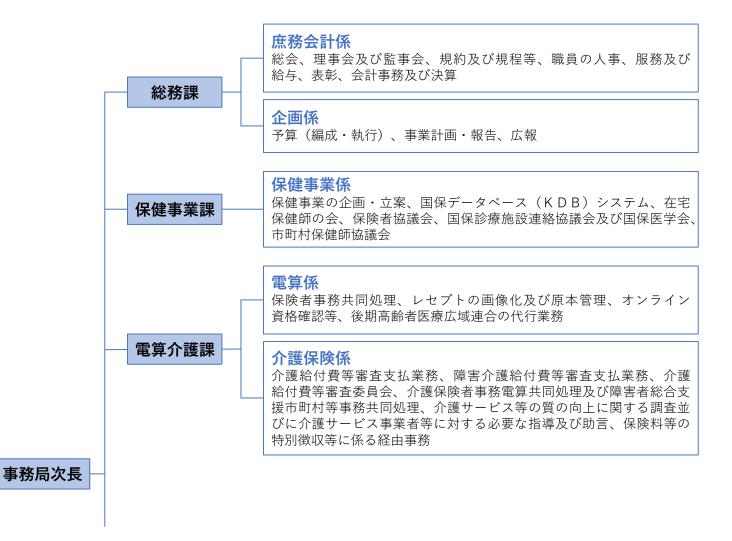


常務理事

理事

事務局長

7 事務局の組織及び事務分掌



令和7年6月1日現在

職	員	数
事務	易	1 名
事 務	局次長	1 名
総	務 課	16名
保 健	事 業 課	7 名
電算	介護課	9 名
審	査 課	13名
業務	管 理 課	11名
		58名

※短時間勤務職員除く

医科第1係・第2係

診療報酬(医科)の審査業務、保険者レセプト点検業務、再審査、 国民健康保険診療報酬審査委員会

歯科・調剤係

診療報酬等(歯科・調剤・訪問看護療養費)の審査業務、保険者レセプト点検業務、再審査、国民健康保険診療報酬審査委員会

療養費係

療養費(柔整、はり・きゅう、あん摩等)の審査業務、柔道整復施術療養費審査委員会、はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧療養費審査委員会

業務管理課

審查課

求償係

第三者行為求償事務

管理係

診療報酬等(医科・歯科・調剤・訪問看護・療養費)の支払業務、 過誤調整、保険者間調整、特定健康診査・特定保健指導、出産育児 一時金等、風しん抗体検査及び定期の予防接種

出納員

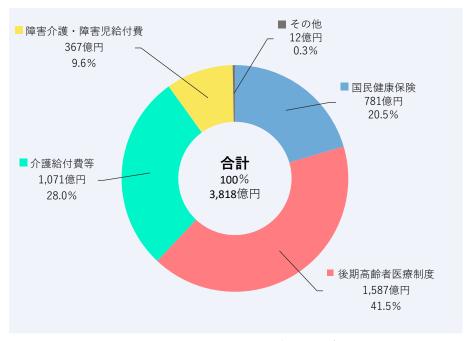
II.制度別取扱状況

II. 制度別取扱状況

1 各種支払状況

「1] 令和6年度の状況

(単位) 億円



				(千四/ 応门
制		度	支払確定額	占める割合
医	■ 国民健康保険		781	20.5%
	■後期高齢者医療	療制度	1,587	41.5%
療	/ /\	計	2,368	62.1%
福	■介護給付費等		1,071	28.0%
	障害・障害児	給付費	367	9.6%
祉	小	計	1,438	37.6%
■ 3	· 0	他	12	0.3%
合		計	3,818	100.0%

- ※表示単位未満は四捨五入のため、個々の数字の合計は必ずしも一致しない
- ※ その他は、特定健診・後期健診、出産育児一時金等、風しん抗体検査等費用、新型コロナウイルスワクチン接種費用の支払額の合計
- ※ 各制度の支払確定額は、公費負担を含んだ額

1 各種支払状況

[2] 前年度との比較

(単位) 億円

制		度	令和6年度	令和5年度	比較(A-B)	伸び率	占める割合	
ניסו	·克		А	В	LL#X (A-D)	(A-B) /B	令和6年度	令和5年度
	■ 国民健康保険		781	802	-21	-2.6%	20.5%	21.5%
医療	■ 後期高齢者医療	制度	1,587	1,532	55	3.6%	41.5%	41.1%
/水	/]\	計	2,368	2,334	34	1.4%	62.1%	62.6%
	↑護給付費等		1,071	1,047	24	2.3%	28.0%	28.1%
福祉	障害介護・障害!	児給付費	367	335	32	9.6%	9.6%	9.0%
111	/]\	計	1,438	1,382	56	4.1%	37.6%	37.1%
	その	他	12	12	0	0.0%	0.3%	0.3%
合		計	3,818	3,728	90	2.4%	100.0%	100.0%

[※]表示単位未満は四捨五入のため、個々の数字の合計は必ずしも一致しない

[※] その他は、特定健診・後期健診、出産育児一時金等、風しん抗体検査等費用、新型コロナウイルスワクチン接種費用の支払額の合計

[※] 各制度の支払確定額は、公費負担を含んだ額

2 診療報酬の状況

- [1] 国民健康保険・後期高齢者医療制度の被保険者数の推移
 - ① 令和6年度の被保険者数は386,126人で、平成26年度と比較すると約7万人減少している。
 - ② 前年度との比較では1.8%の減少であり、後期高齢者医療制度は2.6%の伸び、国民健康保険は5.1%の減少となってる。



2 診療報酬の状況

「2] 取扱件数の推移

- ① 令和6年度の取扱件数は917万件で、平成26年度から900万件前後で推移している。
- ② 前年度との比較では0.4%の減少であり、後期高齢者医療制度は2.7%の伸び、国民健康保険は4.4%の減少となっている。



2 診療報酬の状況

[3] 診療報酬支払額の推移

- ① 令和6年度の診療報酬支払額は2,368億円で、平成26年度と比較すると約209億円増加している。
- ② 前年度との比較では1.5%の伸びであり、後期高齢者医療制度は3.6%の伸び、国民健康保険は2.7%の減少となっている。



2 診療報酬の状況

[4] 令和6年度分野支払状況

区分		令和 (6 年度	令和!	5 年度	伸び率		
分 野			件数(万件)	支払額(億円)	件数(万件)	支払額(億円)	件数	支払額
	国民健康保険		215.9	567	228.1	584	-5.34%	-2.78%
医 科	後期高齢者医療制	度	298.9	1268	292.8	1,225	2.10%	3.51%
	小	計	514.9	1,835	520.9	1,808	-1.16%	1.48%
	国民健康保険		44.9	43	46.0	45	-2.50%	-3.12%
歯科	後期高齢者医療制]度	37.8	48	36.0	46	5.07%	3.61%
	小	計	82.7	91	82.0	91	0.82%	0.31%
	国民健康保険		114.3	115	119.0	116	-3.98%	-1.20%
調剤	後期高齢者医療制度		167.6	212	162.6	205	3.07%	3.35%
	小	計	281.8	327	281.6	321	0.09%	1.71%
	国民健康保険		1.9	14	1.7	13	7.52%	11.25%
訪問看護	後期高齢者医療制	度	2.6	34	2.3	29	10.81%	16.43%
	小	計	4.4	48	4.0	42	9.40%	14.89%
	国民健康保険		12.5	6	13.9	7	-10.24%	-15.27%
柔道整復	後期高齢者医療制]度	11.6	9	12.0	10	-2.88%	-8.22%
	小	計	24.1	15	25.9	17	-6.84%	-11.28%
	国民健康保険		0.9	1	0.9	1	-4.56%	-3.72%
アンマ・ハリ	後期高齢者医療制	度	2.4	5	2.4	4	1.66	3.45%
	小	計	3.3	5	3.3	5	-0.06%	2.21%
合	計		911.2	2,322	917.6	2,285	-0.71%	1.62%

[※] 表示単位未満は四捨五入のため、個々の数字の合計は必ずしも一致しない

[※] 柔道整復、アンマ・ハリについては、県外施術所含む

[※] 各分野の支払額は、公費負担を含まない額

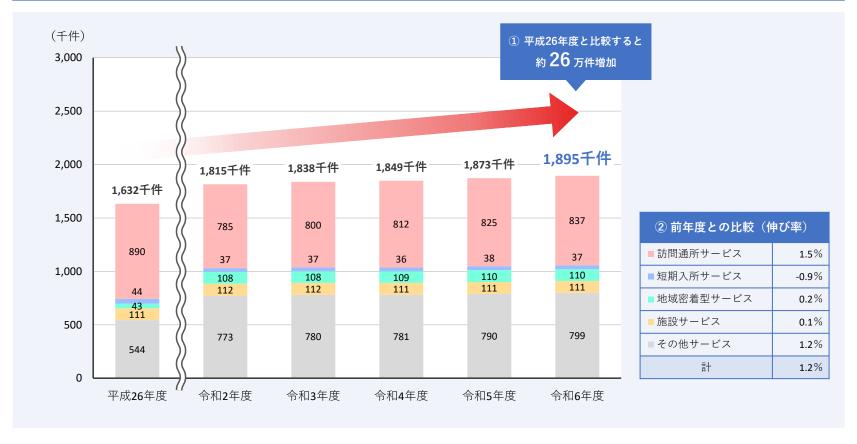
3 介護給付費等の状況

- 「1] 介護サービス受給者数の推移
 - ① 令和6年度の受給者数は66,716人で、平成26年度と比較すると約1万3千人増加している。
 - ② 前年度との比較では0.7%の減少であり、施設サービスは0.5%、居宅サービス等は0.8%の減少となっている。



3 介護給付費等の状況

- 「2] 介護給付費等の取扱件数の推移
 - ① 令和6年度の取扱件数は189万5千件で、平成26年度と比較すると約26万件増加している。
- ② 前年度との比較では1.2%の伸びであり、訪問通所サービスは1.5%、地域密着型サービスは0.2%、施設サービスは0.1%、その他サービスは1.2%の伸び、短期入所サービスは0.9%の減少となっている。



3 介護給付費等の状況

- 「3〕 介護給付費等支払額の推移
 - ① 令和6年度の支払額は1,061億円で、平成26年度と比較すると約141億円増加している。
- ② 前年度との比較では2.1%の伸びであり、訪問通所サービスは2.0%、地域密着型サービスは2.2%、施設サービスは2.5%、その他サービスは2.4%の伸び、短期入所サービスは0.6%の減少となっている。



※ 各サービスの支払額は、公費負担を含まない額

4 障害介護給付費等の状況

- 「1] 障害福祉サービス等利用者数の推移
 - ① 令和6年度の利用者数は13,733人で、平成26年度と比較すると約5千人増加している。
- ② 前年度と比較すると5.6%の伸びであり、障害児支援給付は12.7%、障害福祉サービスは3.2%の伸びとなっている。



4 障害介護給付費等の状況

- 「2] 障害介護給付費等の取扱件数の推移
 - ① 令和6年度の取扱件数は26万件で、平成26年度と比較すると約11万5千件増加している。
- ② 前年度と比較すると5.3%の伸びであり、障害児支援給付は7.0%、障害福祉サービスは4.8%の伸びとなっている。



4 障害介護給付費等の状況

- 「3] 障害介護給付費等の支払額の推移
 - ① 令和6年度の支払額は367億円で、平成26年度と比較すると約168億円増加している。
- ② 前年度と比較すると9.6%の伸びであり、障害児支援給付は11.4%、障害福祉サービスは8.6%の伸びとなっている。



5 特定健診・後期高齢者健診の推移

- ① 令和6年度の支払額は9億2,300万円で、平成26年度と比較すると約2億7千万円増加している。
- ② 前年度と比較すると1.3%の伸びであり、後期高齢者健診は8.9%の伸び、特定健診は3.8%の減少となっている。



6 第三者行為損害賠償求償事務の推移

- ① 令和6年度の収納額は2億9,900万円で、平成26年度と比較すると約3,100万円減少している。
- ② 前年度と比較すると8.7%の伸びであり、後期高齢者医療制度は10.9%、介護保険は63.8%の伸び、国民健康保険は2.2%の減少となっている。



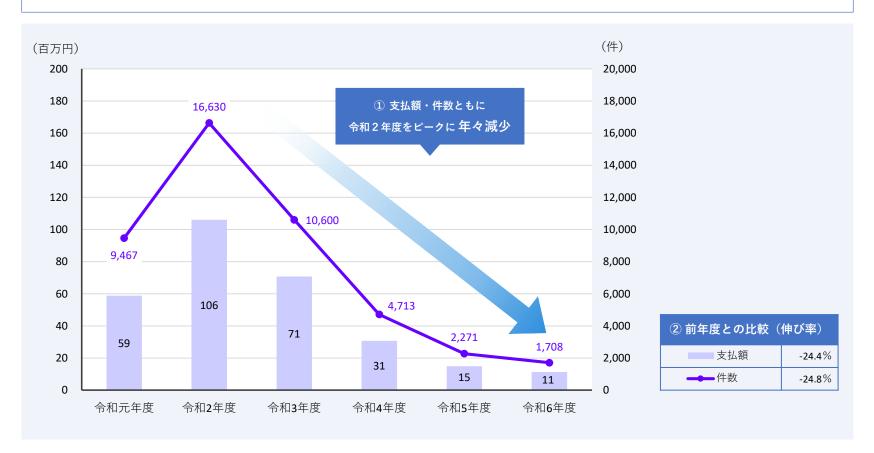
7 出産育児一時金等の推移

- ① 令和6年度の支払額は2億6,100万円で、平成26年度と比較すると約3億3千万円減少している。
- ② 前年度と比較すると支払額は3.7%、件数は8.1%の減少となっている。



風しん抗体検査等費用の推移 ^{令和6年度業務終了}

- ① 令和6年度の支払額は1,100万円、件数は1,708件で、支払額・件数ともに令和2年度をピークに年々減少している。
- ② 前年度と比較すると支払額は24.4%、件数は24.8%の減少となっている。

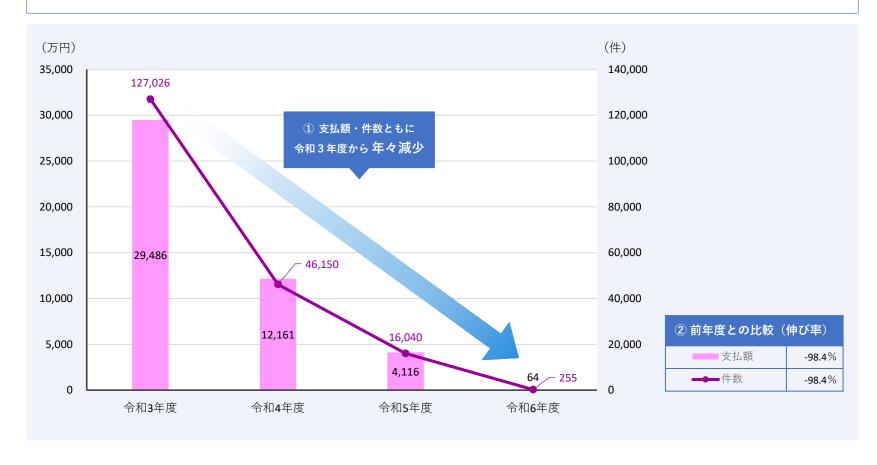


II. 制度別取扱状況

9 新型コロナウイルスワクチン接種費用の推移

令和6年度業務終了

- ① 令和6年度の支払額は64万円、件数は255件で、支払額・件数ともに令和3年度の支払業務開始から年々減少している。
- ② 前年度と比較すると支払額・件数ともに98.4%の減少となっている。





https://www.kokuhoren-wakayama.or.jp



Wakayama National health insurance organization Guide 2025

